

- 1 学校名  
島根県浜田市立長浜小学校
- 2 活動名  
Nagahama マリン郷育（きょういく）
- 3 実践の概要  
「海に親しむ」ことから始まり、「海を知る」ことで海への関心を高め、さらに海と人との共生のために「海を利用」しながら「海を守る」ことの大切さを学ぶ。
- 4 ねらい  
海に関わる学習を通して、ふるさと浜田・長浜の宝である「海」に対する愛着を深め、ふるさとを誇りに思い、ふるさとのために何ができるかを考え、行動する児童を育てる。
- 5 実践計画

海に親しむ	海を知る	海を利用する	海を守る
ふるさとの海に親しみ、進んで関わろうとする。	ふるさとの海 of 自然や、海とのつながりを調べようとする。	海と関わりの深いふるさとの良さを学ぼうとする。	ふるさとの海に愛着を持ち、主体的に関わろうとする。

【学年別 単元（教科等とのつながり）、活動（関係機関・団体等） 一覧】

1・2年	<b>海辺を歩いてみよう(生)</b> ◎浜辺の生き物を見付けよう ・熱田ビーチ探検（アクアスの支援）	<b>海の生き物(国)</b> ◎海の生き物の名前を調べよう ・図書館活用の調べる学習	<b>ふるさとの海の良さ(生)</b> ◎海の行事や活動に参加しよう ・海の日、海のおまつり	<b>きれいな海を守ろう(生)</b> ◎海辺のゴミを拾おう ・海岸清掃活動(熱田ビーチ)
	<b>海浜で遊ぼう(生)</b> ◎熱田ビーチで遊ぼう ・砂の芸術コンテスト	<b>海の乗り物(国)</b> ◎海を航行する船について調べよう ・図書館活用の調べる学習	<b>浜田の美味しい魚(生)</b> ◎びーびー？どんちっち？ ・魚屋さん訪問 ・てんぷら、かまぼこ（水産高校の支援）	<b>海を守る気持ちを表そう</b> ◎海の絵を描こう(図) ・アクアスの海(応募) ◎海の風を感じよう(体) ・海岸マラソン大会
3・4年	<b>海辺の探検に行こう(総)</b> ◎海の生き物を育てよう ・海の生き物採取（アクアスの支援） ◎海に関する施設を見学しよう ・海洋館アクアス訪問	<b>海の生き物(理)</b> ◎海の生き物について調べよう ・海の魚、海の植物（アクアスの出前授業）	<b>各地とつながる浜田(総)</b> ◎浜田・長浜の港がどこにつながっているか？ ・出前授業（浜田港湾振興センター）	<b>海の環境保全(総)</b> ◎海の漂流物はどこから来たのか調べよう ・海洋環境教室（浜田海上保安部）
	<b>海洋活動を体験しよう(総)</b>	<b>「水産浜田」の歴史と文化(総)</b>	<b>海で働く人々の生活(社)</b>	<b>海の環境保全に取り組もう(総)</b> ◎浜田の海をきれいにしよう ・海岸清掃活動(熱田ビーチ)

	<p>◎船に乗ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水産高校の練習船</li> </ul> <p>◎ロープの結び方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロープワーク(海洋少年団)</li> </ul> <p>◎命を守る海の安全</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ライフジャケットで泳ぐ(ライフセービングクラブ)</li> </ul>	<p>◎「水産浜田」の歴史と文化について調べよう</p> <p>(図書館活用の調べる学習)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「水産浜田」を調べる(浜田市水産振興課)</li> </ul>	<p>◎浜田の港について調べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館活用の調べる学習</li> </ul> <p>◎浜田の水産業について調べよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館活用の調べる学習</li> </ul>	<p>海を守る気持ちを表そう</p> <p>◎海の絵を描こう(図)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未来に残そう青い海(応募)</li> </ul> <p>(浜田海上保安部)</p> <p>◎海の風を感じよう(体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海岸マラソン大会</li> </ul>
5・6年	<p>海の楽しさを体験しよう(体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎マリンスポーツを楽しもう</li> <li>・カヌー(三隅B&amp;G)</li> <li>・カッター(浜田水産高校)</li> </ul>	<p>海の自然(理)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎海の生き物について調べよう</li> <li>・魚の誕生(アクアスの出前授業)</li> <li>◎海の生き物の関連について調べよう</li> <li>・生き物と環境(アクアスの支援)</li> <li>◎大地のつくりを学ぼう</li> <li>・畳ヶ浦見学(地域講師・畳ヶ浦資料館)</li> </ul>	<p>海で働く人々の生活(社)(総)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎浜田の水産業について学ぼう</li> <li>・浜田の漁業(浜田漁業協同組合)</li> <li>・浜田の水産加工業(浜田水産加工業協同組合)</li> <li>(浜田水産高校食品流通科)</li> <li>・浜田の特色ある魚料理(長浜海っ子女性部)</li> </ul>	<p>海の環境保全(総)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎日本の水産業と海洋環境について調べよう</li> <li>・図書館活用の調べる学習</li> </ul> <p>海の環境保全に取り組もう(総)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎浜田の海をきれいにしよう</li> <li>・海岸清掃活動(熱田ビーチ)</li> </ul>
	<p>海の仕事体験しよう(総)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎海にかかわる仕事を体験しよう</li> <li>・水産加工体験(水産高校)</li> </ul>		<p>世界とつながる浜田(社)</p>	<p>海を守る気持ちを表そう</p>
	<p>海洋活動を体験しよう(総)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎ロープの結び方</li> <li>・ロープワーク(海洋少年団)</li> <li>◎命を守る海の安全</li> <li>・ライフジャケットで泳ぐ(三隅B&amp;G)</li> </ul>	<p>「みなと浜田」の歴史と文化(社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎「みなと浜田」の歴史と文化を調べよう</li> <li>(図書館活用の調べる学習)</li> <li>・「みなと浜田」を調べる(浜田港湾振興センター)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎浜田の海運業について学ぼう</li> <li>・浜田の商港(浜田港湾振興センター)</li> <li>・浜田の貿易(神戸税関浜田支署)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎海の絵を描こう(図)</li> <li>・未来に残そう青い海(応募)</li> </ul> <p>(浜田海上保安部)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎海の風を感じよう(体)</li> <li>・海岸マラソン大会</li> <li>◎海への感謝をこめて(音)</li> <li>・鼓笛隊パレード</li> </ul>

※(生):生活科 (国):国語 (社):社会 (理):理科 (音):音楽 (図):図画工作 (体):体育 (総):総合的な学習の時間

## 実践例（第1学年）

### ○「海に親しむ」

#### すなやつちとなかよし（図工）

図工の造形遊びを、熱田海岸で行った。それぞれのグループで海岸の砂を使い、お城や大きな山を作った。お城や山を作る途中、砂をかためるために海水をくみに行き、少しだけ海に入ることもあった。



#### みずであそぼう（生活科）

生活科の『みずであそぼう』の単元で、海浜清掃と水かけ遊びを行った。海浜清掃では、自分たちの小学校の近くにある海をきれいにしようという気持ちで一生懸命ゴミ拾いに取り組んだ。また水泳学習はあったが、水かけ遊びだけの時間だけというのはなかったなので、子ども達はとても嬉しそうに活動していた。熱中症対策のために、海岸へ行く前に塩分タブレットを食べたり、活動の途中や活動後に休憩時間を設定し水分補給をしたりした。



### 持久走大会 (体育)

今年度は10月に持久走大会を行った。学校近くの海岸沿いの道路を走った。全校児童で参加の行事だが、1～3年生は1000m走る。沿道では、多くの保護者や地域の方が応援して下さり、子ども達も一生懸命走っていた。海岸沿いを走れるというのも海が近くの学校だからできる行事の1つだと思う。



### 海の絵を描こう (図工)

図工の時間に『海の絵を描こう』で、うちに『すなやつちとなかよし』での思い出を描く活動や遠足でアクアスに行ったときの絵を描く活動、絵はがきに自分の好きな魚などを書く活動を行った。どの活動でも、子ども達は楽しみながら絵を描くことができた。また自分の絵だけでなく、友達の描いた絵も見られるので、友達の絵を見るのもとても楽しみにしていた。



### ○「海を知る」

#### いろいろな乗り物についてしらべよう (国語)

説明文「いろいろなふね」を読み、船にはいろいろな種類があることや、何のための船なのか、どんなことができるのかを学習した。そして、その他にもいろいろな船をはじめ、いろいろな乗り物について本を使って調べていった。児童は長浜の海にある船を見て、学習したことを友達と一緒に確認していた。他の海ではなかなか見ることのできない船もあり、船に興味をもつ様子が見られた。

### ※成果

昨年度と少し変更した単元はあるが、今年も小学校近くの海岸へ行きさまざまな活動する年間計画をたてた。そのため、児童は自分たちの小学校には近くに海があることや、海では楽しい活動ができるということを実感することができた。また海岸清掃を行うことで、“海をきれいにしたい！” “自分たちはゴミを捨てないぞ”という気持ちを感じることができた。

今年度は、昨年度の反省を生かして熱中症対策も行いながらの活動を設定した。気をつけたこととしては活動の時間を短くしたり、参加する児童を少なくし教員を多くしたりするなどの工夫をした。その結果、熱中症になつたりする児童もおらず、最後まで楽しく活動を行うことができた。

実践例（第2学年）

○「海に親しむ」

熱田ビーチへ行こう（生活）



<砂浜歩き>

○流木やゴミなどを見つけ、「こんなものが落ちている」「きれいにしたいな」と、海岸のゴミの多さを実感した。

<貝見つけ>

○砂浜沿いを歩き、「砂浜の隅に固まっている」「船の下にはあるかな?」と、貝を探した。見つけた貝を使って、図工の時間に宝箱を作った。



海の絵をかこう（図工）



2学期には、遠足で行った海洋館アクアスの海の様子を絵に描き、版画にもした。見学して心に残った生き物を思い思いに描く様子が見られた。

お話の絵では、児童の身近にある海を題材にした絵本を選び、絵を描いた。海の色や生き物の様子を丁寧に描いていた。

○「海を利用する」

海の風をかんじよう（持久走大会）（体育）

海岸道路を利用して、持久走大会を行った。



毎年恒例の海岸沿いの持久走大会を行った。今年は10月29日（火）に行った。  
晴天に恵まれ、美しい海を背に快走した。校庭を走る持久走とは違い、汽笛や海風を感じながら走ることができた。本校でしかできない持久走大会である。  
この持久走大会に向けて、体育の時間を利用して3回海岸沿いに試走に出かけた。

※成果

- ・生活科における、海に親しむ活動では、身近な熱田ビーチに感心をもつことができた。
- ・身近な海にふれあう活動は、子どもたちがより地域を好きになったり大切にしたいという思いにつながったりすることが分かった。

## ○「海を知る」

### 「環境について調べよう」（総合的な学習）

様々な環境問題について調べる中で「水」の問題について考え、川から海へとつながっていることやどんな問題が起きているかを知ることができた。またグループごとに発表し、それぞれの問題についてお互いに考えることができた。

## ○「海に親しむ」

### 「浜田の海をきれいにしよう」（総合的な学習）

環境について調べたことを発表した後、自分たちにできることは何かについて話し合った。できることの 하나가、海岸清掃であった。初めは、4年生だけで、海岸清掃を行った。ごみの量だけでなく、様々な種類のごみがあることに気付き、海をきれいにしたいという思いをもつことができた。一週間後、地域の一斉清掃に参加し、地域の方と一緒にごみ拾いをした。一週間で、またごみが出ていることを知り、きれいしていくためにはどうしたらよいかについて考えることができた。



### 「未来に残そう青い海」の絵を描こう（図工）

「未来に残そう青い海」をテーマに、美しい海の必要性を想像させる絵を描いた。海で元気に暮らす生き物の様子やきれいな海を航行する船の様子など、思い思いに海を描くことができた。



## ○「海を利用する」

### 持久走大会 (体育)

海岸道路を利用して、持久走大会を行った。本校恒例の行事で、今年度は10月29日に行われ、暖かい日の海岸、寒くなってきた海岸と風を感じながら一生懸命走った。



## ○「海を守る」

### 浜田の海の大切さをしってもらおう (総合的な学習)

1学期に海岸を清掃したり、節水の実践をしたりしたことを通して、分かったことや気付いたこと、伝えたいことをまとめて、全校のみんなに発表した。原稿づくりを自分たちでして、どうしたら人に伝わるかを考えながら取り組むことができた。また環境という観点からとらえることで、海だけでなく、その他の問題とも密接にかかわっていることがわかり、自分にできることを改めて考えることができた。



### ※ 成果

- 児童にとっては身近な海だが、知らないことも多く、今回の学習を通して、海に対する愛着が深まりより身近なものになった。
- 環境について学習することで、水（海）や森林、空気など1つのことだけでなく様々なことをつなげて考えることができた。
- 学習の成果を、他学年の児童に伝えたり、学年便り等で保護者や地域に知らせたりすることで、浜田の海の大切さを再確認することができた。



実践例（第5学年）

## ○「海を知る」

**専門家に話を聞こう**（総合的な学習）

神戸税関浜田支署，浜田港湾振興センターの方を講師に招き，浜田港での貿易に関する話を聞いた。浜田港が県内唯一の開港で世界とつながっていることや税関の仕事などを知り，浜田港の重要性に気付いた。



**えさやり・ヒラメ稚魚放流体験**（総合的な学習）

生湯町の間育成施設でヒラメの稚魚にえさやり体験をし，瀬戸ヶ島のおおうらの浜で稚魚の放流体験を行った。栽培漁業についての話を聞き，つくり・育てる漁業の重要性に気付くことができた。



## ○「海に親しむ」

**カヌー体験**（総合的な学習）

三隅 B&G の方を講師に招き，カヌー体験と安全教育を行った。初めての体験に子どもたちはとても楽しそうだった。改めて海の楽しさを感じられる体験となった。



**着衣水泳**（総合的な学習）

自分の命を守るためには，海でどのように浮くとよいかを体感し，海での安全に対する意識を高めるとともに海への親しみを深めることにつながった。



## ○「海を利用する」

**缶詰めを作ろう**（総合的な学習）

かつて，浜田市で盛んに作られていた缶詰め作りを体験した。浜田の地域の特徴を生かした浜田水産高校の先生方にサバのさばき方や缶詰の作り方を教わった。浜田でとれたサバを使って作った缶詰めを家族と味わい，故郷の良さを実感した。また，水産高校での活動を知り，自分の将来の進路選択・職業への関心を高めた。



## あじぎょうざづくり (総合的な学習)

長浜海っ子女性部の方を講師に招き、あじぎょうざづくりに取り組んだ。海っ子女性部の方が考案されたあじぎょうざを実際に作った。地域の方とコミュニケーションをとりながら魚をさばいたり、ぎょうざの皮で包んだり、楽しみながら活動した。どんな思いで考案されたか、魚のことなど質問をしながらついたり、食べたり、楽しい時間を過ごした。



## ○「海を知る」

### 漁港に行ってみよう (社会科)

浜田市水産振興課の協力で漁港の見学に行った。水揚げの様子や製氷工場を見学したり、水揚げの状況についての説明を聞いたりして、浜田漁港の大切さを知った。

また、仲買市場を見学したり、浜田の水産業について質問したりし、今後の水産業の課題について考える機会となった。



### ※成果

○自分たちの身近にある海、港、水産業について多くのことを学んだ。実際に見学したり体験したりすることを通して、地域の海や港をより身近に感じるとともに、重要性にも気付くことができた。

○たくさんの講師の方とコミュニケーションを図ったり交流したりして、それぞれの思いを知ったり海の良さを自分が感じたりし、海を大切にしようという意識や海への関心が高まった。

○わかったことや体験したことなどを新聞やリーフレットにまとめる、学習発表会で発表するなど、さまざまな形でまとめ、海の大切さを再確認するとともにみんなに伝えようという思いを膨らませ、発信することができた。

## 実践例（第6学年）

### ○「海に親しむ」

#### カッター体験（体育）

海洋少年団に入っている一部の児童以外は、初めてカッターを漕ぐ体験となった。

水産高校の先生と生徒のみなさんに教わりながら楽しく活動することができた。

はじめはオールを扱うことが難しかったが、次第に息を合わせて漕いだり競争をしたりすることができた。普段は見ることができない橋の下を船から見上げたり、きれいな海水を浴びたり海風を感じたりするなど、海に親しむことのできる貴重な体験をすることができた。

また、水産高校の生徒のみなさんが優しく教えてくださったので、児童は高校生への憧れも抱いていた。水産高校の生徒のみなさんが漕ぐカッターの迫力や技術にも児童は驚いていた。特に、全国大会へ出場するカッター部の競技の一部を見せていただき、大歓声が上がった。

カッター体験を通して、海の気持ち良さや水産高校への興味・関心が高まった。



#### 持久走大会（体育）

学校の近くの海岸沿いの道路を走った。

全校児童での参加行事で、1～3年生は1000m、4～6年生は1500mを走った。

沿道では多くの保護者や地域の方が応援してくださり、児童は一生懸命に走っていた。

6年生児童にとっては6年間の集大成の大会になった。



### ③次年度への課題

- ・今年度と同様に、2・3学期にも取り組みを行うことと熱中症対策など児童の体調に合わせて、活動を進めること。

#### 7 主な連携機関及び内容

(活動計画一覧参照)